

公益社団法人 岐阜県建築士会 令和3年度第2回理事会議事録

日 時 令和3年9月17日(金) 15時10分～16時15分
場 所 会議室参加形式：OKB ふれあい会館 展望レセプションルーム
岐阜市藪田南 5-14-53
web参加形式：Zoomを利用
出席者 理事25名中18名出席(会議室：10名・web：8名)
監事2名中2名出席(会議室：2名)
(出席理事) 横井守(議長)、神山誠、石黒時紀、桐山隆雄、狹場芳男、
津川文江(web)、田神康弘(web)、伊縫誠一郎、村瀬賢一(web)、
安田光利(web)、小川泰弘、熊澤利明、小出寿勝、高木章(web)、
田村嘉伸(web)、渡邊正二、奥村公彦(web)、加藤幸治(web)
(欠席理事) 松井博幸、岡田健治、河合隆一、矢島達朗、阿部匡、高橋秀一、
後藤隆吉、
(出席監事) 久富賢司、脇本敏雄

※会議開始前に、web参加者の音声と画像が即時に他の参加者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっており、出席者が一堂に会するのと同様の議論を行うことができる環境であることを出席者全員が確認している。

事務局(渡邊専務理事)

令和3年度第2回理事会を開催いたします。

今回は会議室参加形式とZoomを利用したweb参加形式を併用して開催いたします。

出席者は、理事25名中会議室参加10名、web参加8名、合計18名出席、監事2名会議室参加です。

会長挨拶

皆さんこんにちは。令和3年度第2回理事会にご出席いただきましてありがとうございます。コロナ禍ですが今回もweb会議を併用して開催させていただきます。本部事業として、7月4日に二級建築士学科試験、7月11日に一級・木造建築士学科試験、9月12日に二級建築士設計製図試験を万全を期して実施しました。建築士試験は残り10月10日の一級・木造建築士設計製図試験のみです。9月3日に岐阜県空家等対策協議会にwebで参加しました。従来の危険空家等対応マニュアルは特定空家対応マニュアルに名称が変更されました。岐阜県空家対策支援補助金について、空家の改修、取得、残置物処分、既存住宅状況調査等、市町村が補助する事業等を県も支援します。9月15日に東海北陸ブロック会議がwebで開催されました。昨年度から今年度に延長となっていた全国大会広島大会は広島県では開催せず、広島県建築士会の協力を得て東京で会場を確保して開催することが報告されました。全国大会の内容は9月24日に開催される連合会理事会で正式に決定される予定です。オンライン形式でYouTubeでも配信され、オンライン参加は無料の予定です。9月

4日に連合会のBIM初心者講習のスタートアップセミナーをwebで受講しました。700名程の登録があり実際には400名程視聴されました。スタートアップセミナーは会員、非会員共に参加ができ、連合会としては会員増強になればと考えています。アーキヤド、レビット、グローブ、ベクターワークスの4つのBIMのメーカーがあります。岐阜県の公共建築事業もBIMを取り込んで行われると聞いています。日本建築士会連合会のホームページにBIMセミナーのバナーがありますのでご覧いただければと思います。また連合会では、専攻建築士の登録者が減少しており、その取り組みにも力を入れています。

本日の理事会の審議よろしく申し上げます。

事務局（渡邊専務理事）

定款35条で定める理事の定数を満たしており、有効に成立しています。

理事会運営規則第5条により会長に議長をお願いします。

議事録署名者は定款第36条により会長及び監事をお願いします。

会長（議長）

審議事項が議題1から議題5まであります。議題1について、専務理事から説明をお願いします。

I. 議 事

議題1 HMのための「文化財建造物保存修理技術スキルアップ講習会」及び「文化財建造物の保存修理について相談できる人材の育成」事業の文化庁への補助申請について

渡邊専務理事より資料に基づき、人材育成のための講習の目的、講習会のカリキュラム等について説明がある。岐阜県では、2011年から2013年まで「みの・ひだ文化財専門家育成研修」、2013年から2014年まで「みの・ひだ景観まちづくり講座」を行い、合計68時間の講座・演習と行い建築士会会員20名、非会員3名の岐阜県版ヘリテージマネージャーとして認定をしており、令和4年度は新たなヘリテージマネージャーの育成（66時間）と抱き合わせで文化財建造物保存修理スキルアップ（42時間）の講習を実施する。

令和4年度事業として文化庁に補助金交付要望書の申請をしたい旨の説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

議題2 令和3年度の各支部への割当金（後期分）及び令和4年度の割当金について

渡邊専務理事より資料に基づき、令和3年度の各支部への割当金（後期分）について、9月21日に振込みをする予定であるが、令和2年度決算時の次期繰越金が各支部の合計で6,423千円程ある状況で、予定どおり後期分の割当金を振り込みしてもよいか、また、令和4年度の予算を提出していただくが、今年度と同等額の支部への割当金を予定して、コロナ禍で活動ができない中、支部の事業費として支出できるのかとの伺いがある。

会長より、コロナ禍で活動ができず事業費の支出も減少している状況で、従来どおり資料

にある割当金を振り込みして支部の事業活動として支出できるのか、また、来年度も同額程度の割当金を振り込みをして事業活動の計画ができるのかも検討していただきたいと説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。(割当金は例年通り)

議題 3 会員の入会の承認について

渡邊専務理事より資料に基づき、正会員 5 名の入会について説明がある。

また、愛知建築士会からの異動による入会金免除申請 1 名について説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

議題 4 会員資格の喪失について

渡邊専務理事より資料に基づき、会費未納による会員資格の喪失の正会員 7 名、退会届提出による会員資格の喪失の正会員 8 名と賛助会員 2 社について説明がある。

また、会費未納者数の報告と未納者には会費請求を郵送する旨の説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

議題 5 その他

なし

II. 報告事項

報告 1 業務執行理事からの報告について

津川岐阜支部長、安田西濃支部長、小川各務原支部長、熊澤可茂支部長、小出東濃支部長、高木中津川支部長、田村飛驒支部長より資料に基づき、支部の活動報告がある。

石黒副会長より資料に基づき、総務委員会、まちづくり委員会の活動報告がある。

桐山副会長より資料に基づき、情報・広報委員会、会員増強特別委員会の活動報告がある。

神山副会長より資料に基づき、事業研修委員会、青年委員会、建築士試験担当委員会の活動報告がある。

狹場副会長より資料に基づき、女性委員会、地域貢献活動委員会の活動報告がある。

報告 2 令和 3 年度地域貢献活動助成金の執行について (飛驒支部)

田村飛驒支部長より、令和元年度に 3 年継続事業として承認された飛驒支部の地域貢献活動「丹生川町の文化的景観の継承を考える」事業について、令和 2 年度からコロナ禍での活動は危険を伴うため活動ができない状況であり、丹生川中学校、丹生川まちづくり協議会とも協議し、令和元年度をもって地域貢献活動の事業を中止し、コロナ収束後に改めて事業の申請をさせていただく報告がある。

報告 3 役員選考委員会の設置及び委員の推薦依頼について

渡邊専務理事より資料に基づき、令和 4 年度の役員改選に向けて、役員選考委員会を設置し、各支部から役員選考委員会委員の推薦依頼をさせていただく説明がある。

報告 4 遊休財産の保有限度額について

渡邊専務理事より資料に基づき、公益法人では遊休財産限度額は公益目的の実施に要した費用の額となっているが、令和 2 年度決算では、コロナ禍で事業ができなかったこともあり、遊休財産保有額が限度額を超過しており不適合となった報告がある。

報告 5 令和 3 年度事業費の執行状況（令和 3 年 7 月末）について

渡邊専務理事より資料に基づき、令和 3 年 7 月末現在の事業費執行状況について報告がある。

報告 6 その他

渡邊専務理事より、次回の理事会を 3 月 8 日（火）に OKB ふれあい会館中会議室において開催する予定である旨説明がある。

以上をもって、本日の議事は全て終了したので議長は閉会を宣して、午後 4 時 15 分に散会した。

上記決議を明確にするため本議事録を作成し、出席した会長及び監事が次に記名捺印する。

令和 3 年 9 月 17 日

公益社団法人 岐阜県建築士会

議 長 印

監 事 印

監 事 印